

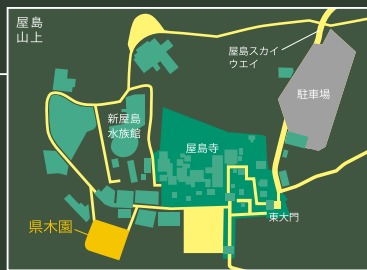
屋島山上・県木園へのアクセス

- 自家用車(山上有料駐車場あり)
- 屋島山上シャトルバス
(JR 屋島駅・こてでん屋島駅
・四國村⇄屋島山上)



〒761-0111 香川県
高松市屋島東町1785-2

終演後は、屋島駅及び専電屋島駅行きシャトルバスの運行がありませんので、山頂から駅までのお帰りの便が必要な方は、11月3日(水)までに瀬戸内サーカスファクトリーHPに掲載する「森のトコトコお帰りはリクエストフォーム」にご入力ください。(予約がないとお帰りをご利用いただけない場合がございます。)



エ・コ・ラボ・シアターとは？

①できるだけ電力を使わずに光、音、見せ方の演出をする。②エネルギー自体を太陽や人力、風など、自力で電力を作ってみるという2つのアプローチを、アーティストならではの面白い発想で盛り込みに、地球に優しい新しい舞台のあり方を考え実践しよう!という瀬戸内サーカスファクトリーの試み。2021年は①を中心に、2022年は②にまで着手し、ソーラーシステムを積んだエ・コ・ラボ全国キャラバンを目指します!



「屋島でおこなう」がヒント。

屋島は国立公園であり、野生生物も住む、山です。昼間は瀬戸内海、夜は夜景や星空がみえます。屋島で舞台を行うことは、環境を考える最高のチャンスでした。夜の屋島で強い光や大きな音は似合いません。舞台を見ていながら、同時に夜景も星も月も見えたらいいな、それが発想のヒントでした。

吉田亜希
エアリアル



(C)平野愛智

長谷川愛実
エアリアル



谷口界
シルホイール/アクロバットダンス



(C) Reiko Wakai

野瀬山瑞希
シルホイール/ダンス



岡部莉奈
一輪車



今回は創作オムニバス公演(小作品がいくつも連なる形)です。衣装は、特殊なブリーツ加工を用いたり、無駄の出ない折り紙技法を使ったり、和紙布、残糸を使ったりと、環境に優しい様々な技巧に取り組み浜井弘治氏。美術は、指でちょん、と触れたらずっと動き続けるモビールのような繊細で美しい作品を生み出



す田中真聡氏。そして、機械や電力を使わずとも、人間の身体だけで高いところまで登っていったり、目にもとまらぬ速さで回ったりしながら舞うことができるサーカスの人々。見たことのない世界を、五感をフル稼働して楽しんでみませんか？

演出:上ノ空はなび コンセプター:田中未知子

サーカス出演:吉田亜希(エアリアル)、長谷川愛実(エアリアル)、

谷口界(シルホイール/アクロバットダンス)、野瀬山瑞希(シルホイール/ダンス)、岡部莉奈(一輪車)

音楽:渡辺庸介(ドラム、パーカッション)、大石俊太郎(管楽器) 衣装:浜井弘治 美術:田中真聡 衣装アシスタント:長谷川裕子

舞台監督:河内崇 制作:奥村優子 マネジメントグループ:岩間隆資、小笹由紀子

照明:ミュウ・ライティング&オフィス 音響:ライブ総合舞台 広報デザイン:novos

舞台施工:彩美 撮影:宮脇慎太郎、西川博喜

主催:一般社団法人瀬戸内サーカスファクトリー 助成:文化庁「ARTS for the future」

後援:高松市 協力:(株)安藤工業、(株)香西鉄工所、屋島山上観光協会、碧海総合法律事務所、(株)ビッグパン、富士建設(株)、オザキブリーツ株式会社

※県木園は舗装のない地面ですので、できるだけ歩きやすい靴で越してください。基本的に移動式観覧となります。(会場に敷物はあります。) ※雨天・荒天の場合キャンセル払い戻しになりますので、詳しくは瀬戸内サーカスファクトリー公式HPをご覧ください。 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、体調のすぐれない方はお来場をお控えください。会場ではマスクを必ず着用ください。会場入口にて検温、消毒をお願いいたします。(新型コロナウイルス感染症予防対策について、詳しくは上記公式HPに記載しております。)

お問い合わせは info@scf.or.jp

情報は公式ウェブサイト <http://scf.or.jp/>

チケット購入はPeatix

